

②統計メタ情報（地域）取得

・ベースURL

No	公開形式	ベースURL
1	XML	https://dashboard.e-stat.go.jp/api/1.0/Xml/getRegionInfo?
2	JSON	https://dashboard.e-stat.go.jp/api/1.0/Json/getRegionInfo?
3	CSV	https://dashboard.e-stat.go.jp/api/1.0/Csv/getRegionInfo?

注) ベースURLは大文字小文字を区別しています。また、リクエストパラメータのパラメータ名も同様に大文字小文字を区別しています。

・リクエストパラメータ

No	パラメータ名	パラメータの概要・用途等	必須	複数選択可否	コード	説明
1	Lang	取得するデータの言語 (指定しない場合は「JP」)	-	-	JP (デフォルト) EN	日本語 英語
2	RegionCode	地域コード (地域コードが既に分かっている場合に使用)	-	○ (最大50個指定可能)	(情報を取得したい市区町村コード5桁) (国レベルは国名コード (ISO 3166-1) 3桁)	複数指定する場合は、「,」で区切る 例) &RegionCode=00000,13100
3	ParentRegionCode	上位地域コード (「親」(上位)となる地域に紐づく「子」の地域を検索するときに使用)	-	-	(情報を取得したい地域コードの上位地域コード5桁) 【地域階層のイメージ】 1.全国 2.都道府県 (3.郡, 支庁, 振興局) 4.市, 町, 村 5.区	例1) 親コード「00000」(全国) 子コード「01000」(北海道) : 子コード「47000」(沖縄県) 例2) 親コード「13000」(東京都) 子コード「13100」(特別区部) : 子コード「13420」(小笠原支庁) 例3) 親コード「13100」(特別区部) 子コード「13101」(千代田区) : 子コード「13123」(江戸川区)
4	Time	時間軸 (単一) (指定した時間に存在する地域を検索する際に使用)  [yyyy]=西暦年, [mm]=月 (0補足), [nQ]=第n四半期 (n=1~4) [CY]=暦年 (固定文字), [FY]=年度 (固定文字), 末尾00=(固定文字)	-	-	yyyymm00 yyyy1Q00 ,yyyy2Q00 ,yyyy3Q00 ,yyyy4Q00 yyyyCY00 yyyyFY00	月 四半期 暦年 年度
5	TimeFrom	時間軸 (開始)	-	-	時間軸 (単一) と同一	
6	TimeTo	時間軸 (終了)	-	-	時間軸 (単一) と同一	
7	RegionLevel	地域レベル (県レベルや市レベルといった地域の粒度のグループで検索したいときに使用)	-	○	<a href="#">[コード情報]シート参照</a>	取得したい地域レベル 複数指定する場合は、「,」で区切る (複数指定時はOR条件で検索)
8	SearchRegionWord	地域名 (地域の名称から検索したいときに使用)	-	-	[情報を取得したい地域名] 部分一致で検索	日本語等URLにおいて使用できない文字を使用する際はURLエンコード(文字コードUTF-8)必須
9	callback	コールバック関数名 (JSONP:クロスドメインのデータとして取得する場合に使用)	-	-	[任意の文字列 (関数名)]	JSON形式のみ指定可能。 JSONPとして情報を指定する場合に使用。 (CORS対応のため非推奨)
10	modifiedFrom	更新日時 (開始) (最近更新された情報を検索する際に使用) [yyyy]=西暦年, [mm]=月 (0補足), [dd]=日付 (0補足)	-	-	yyyyymmdd	
11	modifiedTo	更新日時 (終了)	-	-	yyyyymmdd	

## 【参考】コード情報

No	パラメータ名	コード	説明
7	RegionLevel	1	国
		2	全国（日本）
		3	都道府県
		4	市区町村等（支庁・振興局，郡，特別区郡，政令指定都市，市，特別区，区，町，村 の集合）
		5	支庁・振興局
		6	郡
		7	特別区郡
		8	政令指定都市
		9	市
		10	特別区
		11	区
		12	町
		13	村

②統計メタ情報（地域）取得

・レスポンスデータ（XML）

No	要素（タグ）名										属性	説明	出現回数
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
1	GET_META_REGION_INF											親タグ	1
2	RESULT											通信結果情報を出力	1
3	STATUS											ステータスコード ※1	1
4	ERROR_MSG											メッセージ ※1	1
5	DATE											実行した日時	1
6	PARAMETER											入力パラメータ情報を出力	1
7	LANG											言語	1
8	REGION_CODE											地域コード	0..50
9	PARENT_REGION_CODE											上位地域コード	0..1
10	TIME											時間コード	0..1
11	TIME_FROM											時間コード（開始）	0..1
12	TIME_TO											時間コード（終了）	0..1
13	REGION_LEVEL											地域レベル	0..1
14	SEARCH_REGION_WORD											地域名	0..1
15	MODIFIED_FROM											更新日時（開始）	0..1
16	MODIFIED_TO											更新日時（終了）	0..1
17	METADATA_INF											メタ情報を出力	1
18	CLASS_INF											メタ情報（地域）の集合	1
19	CLASS_OBJ											上位地域情報を出力 ※2 (検索結果の中で、上位地域コードが共通のものをグルーピングするように出力)	1..*
20											parentRegionCode	上位地域コード	1
21											name	上位地域名	1
22											hiragana	上位地域名ひらがな	1
23	CLASS											1地域の情報を出力	1..*
24											regionCode	地域コード	1
25											name	地域名	1
26											level	地域レベル	1
27											hiragana	地域名ひらがな	1
28											fromDate	開始年月（フォーマットはパラメータの[Time]同様。） ※3	1
29											toDate	終了年月（フォーマットはパラメータの[Time]同様。） ※3	1

※1：ステータスコード及びメッセージは別ファイル「API\_処理結果コード一覧.xlsx」参照。

※2：上位地域が存在しない場合（自身が最上位の地域の場合）もタグ自体は出力（属性値は空文字）される。

※3：地域コードが同じで名称が変わったときに開始年月，終了年月が切り替わる。

継続している地域の終了年月は「999912」固定。

②統計メタ情報（地域）取得

・レスポンスデータ（JSON） **注）セキュリティの観点から、全角文字をユニコードエスケープして出力しています。**

No	要素（タグ）名										説明	出現回数
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
1	GET_META_REGION_INF										親タグ	1
2	RESULT										通信結果情報を出力	1
3	status										ステータスコード ※1	1
4	errorMsg										メッセージ ※1	1
5	date										実行した日時	1
6	PARAMETER										入力パラメータ情報を出力	1
7	Lang										言語	1
8	RegionCode []										地域コード	0..50
9	ParentRegionCode										上位地域コード	0..1
10	Time										時間コード	0..1
11	TimeFrom										時間コード（開始）	0..1
12	TimeTo										時間コード（終了）	0..1
13	RegionLevel										地域レベル	0..1
14	SearchRegionWord										地域名	0..1
15	ModifiedFrom										更新日時（開始）	0..1
16	ModifiedTo										更新日時（終了）	0..1
17	callback										コールバック関数名	0..1
18	METADATA_INF										メタ情報を出力	1
19	CLASS_INF										メタ情報（地域）の集合	1
20	CLASS_OBJ []										上位地域情報を出力 ※2 (検索結果の中で、上位地域コードが共通のものをグルーピングするように出力)	1..*
21	@parentRegionCode										上位地域コード	1
22	@name										上位地域名	1
23	@hiragana										上位地域名ひらがな	1
24	CLASS []										1 地域の情報を出力	1..*
25	@regionCode										地域コード	1
26	@name										地域名	1
27	@level										地域レベル	1
28	@hiragana										地域名ひらがな	1
29	@fromDate										開始年月（フォーマットはパラメータの[Time]同様。） ※3	1
30	@toDate										終了年月（フォーマットはパラメータの[Time]同様。） ※3	1

※1：ステータスコード及びメッセージは別ファイル「API\_処理結果コード一覧.xlsx」参照。

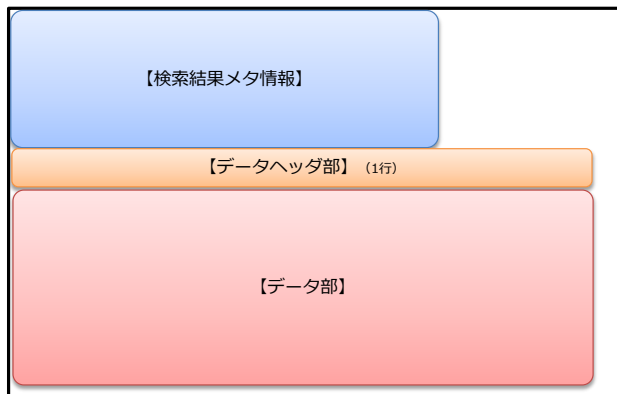
※2：上位地域が存在しない場合（自身が最上位の地域の場合）もタグは出力（属性値は空文字）される。

※3：地域コードが同じで名称が変わったときに開始年月，終了年月が切り替わる。  
 継続している地域の終了年月は「999912」固定。

②統計メタ情報（地域）取得

・レスポンスデータ（CSV）

【出カイメージ】



【検索結果メタ情報】

No	1列目	2列目	説明
	要素（タグ）名	値	
1	GET_META_REGION_INF	-	親タグ
2	RESULT	-	通信結果情報を出力
3	STATUS	○	ステータスコード ※1
4	ERROR_MSG	○	メッセージ ※1
5	DATE	○	実行した日時
6	PARAMETER	-	入力パラメータ情報を出力 ※2
7	LANG	○	言語
8	REGION_CODE	○	地域コード ※3
9	PARENT_REGION_CODE	○	上位地域コード
10	TIME	○	時間コード
11	TIME_FROM	○	時間コード
12	TIME_TO	○	時間コード
13	REGION_LEVEL	○	地域レベル
14	SEARCH_REGION_WORD	○	地域名
15	MODIFIED_FROM	○	更新日時（開始）
16	MODIFIED_TO	○	更新日時（終了）
17	METADATA_INF	-	メタ情報を出力
(次行は【データヘッダ部】へ)			

【データヘッダ部】

No	列名	説明
1	upAreaCd	上位地域コード ※4
2	upAreaNm	上位地域名 ※4
3	upHiragana	上位地域ひらがな ※4
4	areaCd	地域コード
5	areaNm	地域名
6	areaLevel	地域レベル
7	hiragana	地域名ひらがな
8	fromDate	開始年月（フォーマットはパラメータの[Time]同様。） ※5
9	toDate	終了年月（フォーマットはパラメータの[Time]同様。） ※5
(次行は【データ部】へ)		

※4：上位地域が存在しない場合（自身が最上位の地域の場合）は空文字。

※5：地域コードが同じで名称が変わったときに開始年月、終了年月が切り替わる。存続している地域の終了年月は「999912」固定。

※1：ステータスコード及びメッセージは別ファイル「API\_処理結果コード一覧.xlsx」参照。

※2：指定していないパラメータは値が「'''」として出力される。

※3：複数指定時は3列目以降を使用する。